

大牟田市に関する、さまざまな出来事を写真とともに紹介します。

まちかどレポート

宮原坑を訪れる人を、花いっぱいでおもてなし

世界遺産学習に取り組む、はやめ幼稚園、若草幼稚園、駛馬小学校、宮原中学校の子どもたちが絵を描いた手作りのプランターが宮原坑に贈られました。プランターは三池工業高校土木科の皆さんが制作したもので、子どもたちは思い思いの絵を描きました。寄贈後には駛馬小学校6年生の皆さんが、関市長へ卒業前最後のボランティアガイドを行いました。



誠修高校、大牟田高校、全国大会での活躍を誓いました



左／九州大会・女子の部で優勝し、初の全国大会出場となった誠修高校ソフトテニス部。

右／九州大会・男子の部で優勝し、11年連続の全国大会出場の大牟田高校ソフトテニス部。柔道の全国大会は個人戦のみの開催で、県大会で優勝した3人が出場します。

作家に聞こう！なんでんかんでん

本市出身で「おれたち、ともだち！」シリーズの作者である内田麟太郎さんをはじめ、絵本・童話作家の高橋秀雄さん、最上一平さんを招いて、知りたいこと、聞きたいことに答えてもらうイベント「作家に聞こう！なんでんかんでん～絵本のこと、童話のこと～」が3月13日、文化会館で開催されました。「どんな時にアイデアが生まれるの?」、「絵本作家になるにはどうしたらいいの?」などさまざまな質問に丁寧に答えていただき、参加した皆さんは貴重な話に熱心に耳を傾けていました。



(左から) 最上 一平さん、高橋 秀雄さん、内田 麟太郎さん



5人目「子ども大牟田大使」が誕生

大使になるには、市内の児童生徒が年2回挑戦している「子ども大牟田検定」を5回、全問正解することが必要です。新たに大使になった三池小学校5年生の湯村ひなたさんは、「大牟田の良さをたくさんの人に伝えたい」と話しました。



おいしい「有明のり」をありがとう

大牟田地区海苔生産者代表から、大牟田市の学校給食に地元大牟田産の「福岡有明のり」が寄贈されました。市立の全小・中・特別支援学校の給食で提供され、子どもたちは、有明海の豊かな恵みで育ったおいしいのりを楽しみました。



倉永小の読書の取組みが優秀賞受賞

倉永小学校が、全九州学校図書館コンクールで優秀賞を受賞しました。倉永小では、独自の取り組みである家族読書などの読書活動に力を入れ、子どもたちの豊かな人間性を育てています。



倉永校区独自のハザードマップを作成

倉永校区まちづくり協議会が、交付金を活用し作成したハザードマップの完成を市に報告しました。今後はマップを活用し、図上訓練や説明会等を行うことで地域の防災意識を高めていきます。



石炭館がリニューアルしました

石炭産業科学館が、世界遺産ガイダンス施設としてリニューアルし、3月6日にオープン式典が行われました。音声や動画コーナーが充実し、世界遺産の魅力がより伝わりやすくなりました。



市内唯一！室町ケミカル上場企業へ

室町ケミカル株式会社から、東京証券取引所JASDAQに上場したことを記念し、動物園整備のための寄付金100万円が贈呈されました。大牟田に本社を置く企業では、唯一の上場企業です。